E: カリフラワーとブロッコリー

原案:鈴木

問題文: 栗田

解答: 栗田, 杉江, 鈴木

解説:栗田

入力: 根付き木とそれぞれの頂点に対する2種のラベルGとW

タスク: 各クエリ後に、Gを持つ頂点が多いなら"broccoli"、そうでない場合"cauliflower"を出力せよ

クエリ: ある頂点vの子孫のラベルを反転する.

制約: $1 \le n \le 10^5$, $1 \le q \le 10^5$

n: 頂点数,q:クエリ数

naive解法

毎回dfsなりbfsをして、ラベルを入れ替える.

O(nq)時間 → TLE

なので、各クエリ処理を高速化する.

高速化のアイディア

ラベルの入れ替えとは...

2種のラベル → -1と1 →

-1と1の入れ替え → -**1の乗算**

木の子孫すべてに対するクエリ処理とは...

オイラーツアー上の区間更新

各クエリ処理を区間への乗算処理に帰着できる.

高速化のアイディア

ラベルの入れ替えとは...

2種のラベル → -1と1 →

-1と1の入れ替え → -**1の乗算**

木の子孫すべてに対するクエリ処理とは...

オイラーツアー上の区間更新

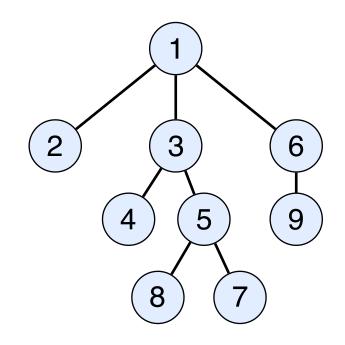
各クエリ処理を<mark>区間への乗算処理</mark>に帰着できる.



なんか見たことある気がする...

補足: オイラーツアー

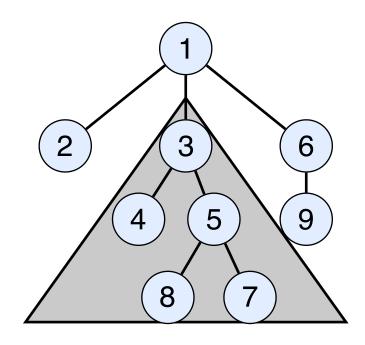
オイラーツアー: 木の頂点番号を, DFSの行きがけ順と帰りがけ順の両方で出力した頂点列



Tのオイラーツアー: 12234458877536996

補足: オイラーツアー

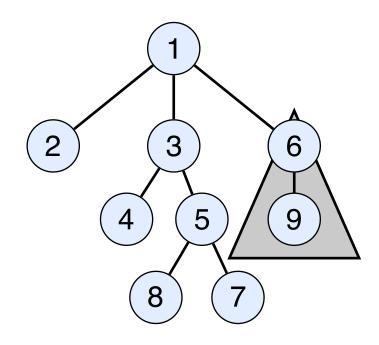
オイラーツアー: 木の頂点番号を, DFSの行きがけ順と帰りがけ順の両方で出力した頂点列



Tのオイラーツアー: 12234458877536996

補足: オイラーツアー

オイラーツアー: 木の頂点番号を, DFSの行きがけ順と帰りがけ順の両方で出力した頂点列



Tのオイラーツアー: 12234458877536996

区間に対する乗算の高速な処理方法

区間乗算に対する効率良いデータ構造が欲しい.

→ 遅延評価セグ木!!!

注) 今回のスライドはセグ木を知っている人向けなので、セグ木を知らない人はアリ本を参照してください。

遅延評価セグ木: 区間に関する更新をO(log n)時間で 処理できるセグ木の変種

想定解法

前処理: オイラーツアー

クエリ処理: 遅延評価セグ木

判定: セグ木の根が持つ値が...

正 → ブロッコリー

負 → カリフラワー

計算時間: O(q log n) → AC!!!

writer解

栗田: 109行 (C++)

杉江: 100行 (C++)

鈴木: 99行 (C++)

正答率

26/34

FA

オンライン: rupc_1333parfait(34分)

オフライン: rupc_1333parfait(34分)

区間乗算処理:

通常のセグ木: O(k log n)

遅延セグ木: O(log n)

2 -

0 2 -2 0

1 -1 1 1 1 -1 -1 1 -1

区間乗算処理:

通常のセグ木: O(k log n)

遅延セグ木: O(log n)

この区間に-1を乗算せよ

2

-1

0

2

-2

0

1

-1

1

1

-1

-1

1

| | | -

区間乗算処理:

通常のセグ木: O(k log n)

遅延セグ木: O(log n)

1

2

0 2 -2 0

1 -1 1 1 -1 -1 -1

区間乗算処理:

通常のセグ木: O(k log n)

遅延セグ木: O(log n)

1

2 -1

0

1 -1 1 1 -1 -1 -1 -1

区間乗算処理:

通常のセグ木: O(k log n)

遅延セグ木: O(log n)

2 -1

0 0

1 -1 1 1 -1 -1 -1

区間乗算処理:

通常のセグ木: O(k log n)

遅延セグ木: O(log n)

-1

-2

0 -2 -2 -2

1 | -1 | 1 | 1 | -1 | -1 | -1 | -1

区間乗算処理:

通常のセグ木: O(k log n)

遅延セグ木: O(log n)

この区間に-1を乗算せよ

-2

0 -2 -2 -2

1 -1 1 1 -1 -1 -1 -1

区間乗算処理:

通常のセグ木: O(k log n)

遅延セグ木: O(log n)

-2 0 -2 -2 -2

1 -1 1 1 -1 -1 -1

区間乗算処理:

通常のセグ木: O(k log n)

遅延セグ木: O(log n)

•

-2

0 2 -2

1 -1 1 1 -1 -1 -1

区間乗算処理:

通常のセグ木: O(k log n)

遅延セグ木: O(log n)

-2

0 -2 2 -2

1 | -1 | -1 | 1 | -1 | -1 | -1

区間乗算処理:

通常のセグ木: O(k log n)

遅延セグ木: O(log n)

0

0 0 -2

1 -1 1 -1 -1 -1 -1